

Next Stage

インターリンクは、2010年4月から1年間実施した「シルバー向け無料iPad（アイパッド）教室」を、今年9月に再開する。社会貢献活動として取り組んだが、スマートフォン（高性能携帯電話）・タブレット端末の高齢者向け講習ブームに火をつけた。横山正社長に新・アイパッド教室の狙いを聞いた。

——米アップルがアイパッドを国内で発売した直後に高齢者向け教室を展開した

「80歳だった母親に（米アップルのスマホ）『iPhone（アイフォン）』を持たせたら、自分で使えるようになった。10年5月にアイパッドが発売されて、これは高齢者にいいツールだと思った。もともと社会貢献の一環でNPO（民間非営利団体）向けにホームページの無料制作を請け負っていたが、本業のインターネットでは対象外の高齢者に貢献できればと考え

高齢者iPad教室 アプリ開発に道

インターリンク 横山 正社長



よこやま・ただし 東大工学系大学院船舶工学修士修了。1989年同じ研究室の仲間とソフトウェア開発会社設立。95年インターリンクに取締役インターネット事業部長として入社、2000年社長就任。50歳。埼玉県出身。

た」

——成果は

「65歳以上の方が5人以上集まれば全国どこにでも行きます」といって、北海道から奈良県まで各地で12回開催した。平均年齢72歳、最高齢は98歳で計204人が参加した。難しいことはやらず、ゲームを楽しんだり新聞

などを読みながら指の操作を覚えていただいた。（追跡調査したわけではないが）10人以上がすぐに購入して活用しているもよう。札幌市のストレスケア病棟で実施した際は参加者が明るくなり、病院で導入したケースもある」

——9月に始める高齢者向け

■会社概要

▷本社＝東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 37階
(☎03・3985・3711)

▷設立＝1992年4月

▷資本金＝5000万円

▷事業内容＝インターネットプロバイダー業、レンタルサーバー業、ITコンサルティング業など

教室では新・アイパッドを導入するようだが

「カメラを使ったコミュニケーションをやりたい。参加者の家族にも参加してもらって、テレビ電話アプリ『フェイスタイム』を使った会話を覚えてもらいたい。アイパッドでの日本語入力は難しいので、音声認識機能『siri（シリ）』のサポートを期待している」

——教室は無料だが、事業にどう生かしていくのか

「すぐにどうしようとは考え

ていないが、高齢者向けのいいアプリケーションができれば商品化も考えたい。今夏は米シリコンバレーで、インターンシップによる高齢者向けアプリ開発の希望を募る予定だ。アイパッドを使って、地元商店と高齢者をつないだネットショッピングも検討している」

——収益の柱は

「事業の中心はインターネットプロバイダーだったが、最近ではドメイン販売が収益の柱となっている」（芳賀由明）